

岩手県軽米町

岩手県九戸郡軽米町軽米2-54-5
健康福祉課 健康づくり担当
〒 028-6302
☎ 0195-46-4111 FAX 0195-46-2677

本町のデータ

- (1) 面積 24,582ha 75%を山林が占めている(平成30年1月1日現在)
- (2) 人口 8,950人(平成29年保健福祉年報)
- (3) 出生数 46人(平成29年保健福祉年報) 5月の中ごろに見ごろを迎える
フォリストパークのチューリップと風車
- (4) 死亡者数 164人(平成29年保健福祉年報)
- (5) 自殺死亡率 44.7(平成29年保健福祉年報)
- (6) 世帯数 3,165件(平成31年4月1日現在)



本町の概要

- 岩手県の県最北部に位置し、青森県南部との境にある中山間地域です。
- 気候は冷涼で降水量は比較的少なく、冬季の冷え込みが厳しい地域です。
主な産業は農林業で、野菜、葉タバコ、木炭などの農林業、ブロイラー、乳牛等の畜産が盛んな地域です。近年は健康志向に合わせた雑穀の生産が多くなっています。
- 人口は8,950人(平成29年保健福祉年報より)であり、年々減少しています。
高齢化率は39.35%(平成31年3月末)と、上昇を続けています。
- 町内に精神科病床を有する医療機関はなく、岩手県立軽米病院の精神科外来に、
県立一戸病院が週1回の応援診療を行っています。町外の医療機関では、県立一戸病院のほか、
隣接する青森県八戸市の病院・診療所を利用している状況です。
- 一人当たりの町民所得は2,256千円(平成26年度岩手県市町村民経済計算)であり、
二戸管内4市町村では3番目となっています。しかし、県内市町村平均を100としたときに80.9と
県内ではかなり低い状況です。
- 国の自殺総合対策推進センター分析による 推奨される重点パッケージは下記のとおりです。
 - ・高齢者
 - ・生活困窮者

支援に向けての取り組み状況

<対策の方針・目標>

平成15年に策定した『健康かるまい21プラン』で、「心の健康づくり事業」として自殺対策を指標の一つに掲げ、予防対策を進めてきました。命を守る喫緊の課題として予防活動を実施してきました。平成25年からの『健康かるまい21プラン(第2次)』に引き継いで活動しています。町の課題として総合戦略の指標の一つとして自殺対策があります。そして30年度に策定した自殺対策計画では、地域社会全体の自殺リスクを低下させるため、庁舎内・専門機関と連携し、様々な分野において「生きることの阻害因子を減らし、「生きることの促進因子」を増やす取り組みを一層強化していきます。

<具体的な取組み>

支え合おう心といのち



平成26年度より、町役場職員がポロシャツ着用

岩手日報記事より

紙風船 町は自殺予防啓発活動の一環として4日から、毎週木曜日に役場の全職員が青いポロシャツを着る活動を開始した。写真
◇…軽米町は自殺予防啓発活動の一環として4日から、毎週木曜日に役場の全職員が青いポロシャツを着る活動を開始した。写真
◇…町の自殺死亡率は、毎年県内でも上位に位置する。中里早苗健康福祉課長は「悩みや原因は多様。さまざまな課の職員に、気軽に声を掛けてほしい」と呼び掛ける。
◇…シャツの胸には「支え合おう心といのち」というメッセージが親しみやすい姿になった職員に、悩みを「ポロ」と打ち明けられるかも。

令和元年度 重点的な取組み

- ・ハイリスク者対策 関係機関との連携による生きるための支援
- ・庁舎内を含む関係機関との連携強化
- ・ゲートキーパーの周知と拡大

推進組織にかかわること

- ・4月 自殺対策推進会議開催
- ・6月 議会での自殺対策計画内容説明
- ・11月 庁舎内自殺対策連絡会(予定)

一次予防

普及啓発

- ・生涯学習カレンダー(全戸配布)への「こころの健康づくり標語」の掲載
- ・市日を利用した健康相談『まちの相談室』実施(傾聴ボランティアと共に)
- ・地域の健康教室、高齢者を対象とした『ふれあい共食事業』での健康講話
- ・7月 こころの健康づくり講演会の実施
- ・9月 岩手県自殺防止月間 ポスター掲示・健康お知らせ版での特集
軽米秋まつりの流し踊りで、保健推進員がメッセージ入りの風船配布
- ・11月 中学校で心身の健康について講話(SOSを伝えよう・相談先の紹介)
- ・12月 広報かるまい 自殺対策特集(予定)
- ・3月 自殺対策強化月間 かるまいテレビでの健康福祉課からのお知らせ(予定)

ゲートキーパー養成

- ・5月 保健推進員総会・50歳になる住民を対象とした人間ドック説明会での講座開催
- ・1月 役場職員対象(予定)

傾聴ボランティア活動支援

- ・総会、定例会(隔月)
- ・まちの相談室での連携
- ・精神障がい者社会復帰教室、精神保健福祉大会へでの当事者、家族会との交流促進
- ・スキルアップ研修としてのゲートキーパー養成講座受講

二次予防(ハイリスク者対策)

- ・精神科医師による『こころの相談』 おおむね月1回 無料相談(来所または家庭訪問)
- ・自殺未遂者との早期面談による再企図防止(県立軽米病院 看護科との連携)
- ・うつスクリーニング、自殺未遂者への予防的訪問・所内電話相談
- ・関係機関によるケア会議の開催と支援の実際。医療機関連携(状況報告・受診入院支援)
- ・産婦のEPDS実施と結果による医療機関連携
- ・要対協との連携による支援
- ・自殺未遂者連絡会議(岩手県精神保健福祉センター主催・岩手県二戸保健所保健師と来町)

三次予防(遺族支援)

- ・家族会の紹介(広報掲載・可能であれば直接紹介する)
- ・機会をとらえての言葉かけ
- ・希望者との面談